

プラスチック一括回収の実証実験に関するよくある質問

	質問	回答
1	どのように出したらよいですか？	市から配布した3種類の袋に、従来のプラスチック容器と高分子系ごみをまとめて入れて出してください。 不燃物を出す時間帯や集積場の場所は変わりません。
2	どの袋を使ってもよいのですか？	どの袋から使っても差し支えありません。 青は20ℓ、黄色は45ℓ、白は70ℓですので、各世帯で使い勝手を試してみてください。
3	なぜ3種類（青、黄色、白）の袋が配布されたのですか？	大きさや厚さなどが異なる袋を実際に使用してみることで、令和6年10月からのプラスチック資源類のごみ袋のあり方を検討するため、3種類の袋を用意しました。
4	袋の色に意味はありますか？	見た目で大きさが分かるように異なる色の袋を用意しました。
5	どのようなプラスチックでも出してもよいのですか？ また、判断が難しい場合はどうしたらよいですか？	従来のプラスチック容器と高分子系ごみ（他の素材を含んでいても、外見上80%程度がプラスチック製なら可）をまとめて出すことができます。袋に入らないものは袋に入れずにそのまま集積場に出しても構いません。 出してよいか迷ったら、環境政策課（TEL:0766-22-2144）までご相談ください。

プラスチック一括回収の実証実験に関するよくある質問

	質問	回答
6	出してはいけないプラスチックはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・乾電池、ライター → 乾電池等有害ごみ ・加熱式タバコ → 金属類・家電品類 ・リチウムイオン電池、バッテリー → 購入先等に引取依頼 上記のものは収集運搬中や選別作業中の火災の原因となりますので、プラスチック資源類としてまとめて出さず、通常どおりの分別で出してください。
7	プラスチック容器と高分子系ごみが分別されていても収集してもらえるのですか？	従来どおりプラスチック容器と高分子系ごみが分別されていても収集します。
8	プラスチック容器包装は45ℓ以上の袋としながら、なぜプラスチック資源類は小（20ℓ）や大（70ℓ）の袋を試すのですか？	現在の分別のプラスチック容器包装は比較的軽いため、困いのない集積場では風で飛ばないように一定程度の重量を確保する必要があることから45ℓ以上の袋としています。 今回は令和6年10月からの袋の大きさの基準を検討するため、大小それぞれの袋を用意して実験することとしました。